

- 問1 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 問2 大津宮への遷都などを通じて基礎が築かれた、天皇中心の法に基づく国家を何という？
- 問3 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
- 問4 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
- 問5 663年、日本が朝鮮半島での拠点を維持するために兵を送り、唐・新羅連合軍と戦った国を何という？
- 問6 白村江の戦いのあと、九州の防衛や外交の拠点として置かれた役所を何という？
- 問7 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 問8 推古天皇のもとで摂政として登用され、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
- 問9 奈良県の法隆寺などが代表する、現在世界で最も古い建物群のことを何という？
- 問10 天皇に権力を集中させ、全国を統一的に支配する国づくりを目指す体制を何という？
- 問11 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
- 問12 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？
- 問13 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
- 問14 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問15 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問16 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 問17 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 問18 奈良県の法隆寺などが該当する、飛鳥時代に日本で発展した現存する最古のものは何？
- 問19 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 問20 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
- 問21 聖徳太子によって建立され、世界最古の木造建築物群として飛鳥文化を象徴する寺院を何という？
- 問22 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 問23 推古天皇が才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？